

2024年1月吉日

会員各位

一般社団法人 埼玉県作業療法士会
会長 宇田 英幸
第33回埼玉県作業療法学会
学会長 國友 淳子

第33回埼玉県作業療法学会のご案内

拝啓

このたび、第33回埼玉県作業療法学会の学会長を拝命いたしました、埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部の國友淳子と申します。第33回埼玉県作業療法学会は、2024年7月7日（日）、国立障害者リハビリテーションセンターで開催いたします。

学会のテーマは「どんな時も作業療法～救命ICUから緩和ケアまで、そして地域へ～」といたしました。地域包括ケアシステムの構築が本格的に開始されてから10年となります。急性期病院から回復期病院、そして地域・在宅まで切れ目のないサービスの提供において、作業療法士はすべての場所で、すべての時期で活躍しています。幅広く活躍している作業療法士の素晴らしさを皆様と共有し、もっと良いサービスを提供するための情報交換の場としたいと考えました。

参加者の皆様にとって、実り多き一日となりますことをご祈念し、本大会開催に向けてご尽力いただいた皆様に感謝申し上げます。より多くの皆様にご参加いただけますことを心よりお待ちしております。

敬具

記

会期：2024年7月7日（日）10：00～17：00（9：30受付開始）（予定）

会場：国立障害者リハビリテーションセンター（埼玉県所沢市並木4丁目1番地）

学会テーマ：『どんな時も作業療法～救命ICUから緩和ケアまで、そして地域へ～』

- 学会長講演：國友 淳子 氏（埼玉医科大学総合医療センター 作業療法士）
「どんな時も作業療法～救命ICUから緩和ケアまで、そして地域へ～」
- 基調講演Ⅰ：儀賀 理暁 氏（埼玉医科大学総合医療センター 緩和医療科 教授）
「re（再び・戻す）habilis（ふさわしい・適した）再考～“わたし”に帰るとのこと～」
- 基調講演Ⅱ：大林 茂 氏（埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション科 教授）
「急性期リハビリテーションにおける作業療法と先進医療機器との融合」
- 座談会：
「生活に役立つ作業療法を考える～作業療法経験者をお招きして～」
- 一般演題（口述）：
演題登録期間：2023年11月1日（水）～2024年1月31日（水）24時

この学会は、日本作業療法士協会 生涯教育ポイント（2ポイント）対象です。発表者にはさらに2ポイントが付与されます。また、シングルケースの事例報告の場合、「現職者共通研修 事例報告」に読み替えが可能です。なおポイント発行は、学会当日に日本作業療法士協会の会員番号を所持されている方が対象となります。

参加費：

	事前参加登録	当日参加登録
埼玉県作業療法士会 会員	¥ 2,000	¥ 2,000
埼玉県作業療法士会 非会員	¥ 4,000	¥ 4,000
学 生	無 料	無 料
締 切	2024年6月30日(日)	—

※ 会員および非会員の方につきましては、参加費の支払いをもって、参加登録完了とさせていただきます。

※ **事前参加費支払期限：2024年6月30日(日)**

※ 当日参加登録の参加費のお支払いは、当日受付にて行ってください。

事前参加登録方法：

- 右記 QR コードまたは[第 33 回埼玉県作業療法学会 HP](#)へアクセスし、必要事項を入力の上、お申込下さい。

会員用	非会員用	学生用
		

交通案内：

会場：国立障害者リハビリテーションセンター（埼玉県所沢市並木 4 丁目 1 番地）

最寄駅：西武新宿線「航空公園」または「新所沢」駅下車 徒歩約 15 分



問合せ：第 33 回埼玉県作業療法学会 学会事務局

埼玉医科大学総合医療センター リハビリテーション部

E-mail：33otsaitama.conference@gmail.com

以上